

社協 HP はこちら →



社協Instagramはこちら →



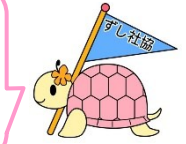
FOLLOW US !!

ユーザーネーム: zushi.shakyo

逗子市桜山 5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com

逗子の福祉を一步一步 「ボランティアセンター」

ボランティアセンターではボランティアを「したい人」と「してほしい人」のコーディネートや市内のボランティア活動を応援する役割を担っています。



逗子市社会福祉協議会 公式キャラクター「あゆむ」

●ボランティアって、どんなイメージをお持ちですか？

「ボランティア」と聞くと、特別な人が行う特別な活動のように感じるかもしれません。しかし、ボランティアとは、誰でも、どんな形でも参加できる、とても身近な活動です。

「個人の自発的な意志」から始まるボランティア活動には、決まった「かたち」はありません。いつでも自分のことから始めることができます。ボランティア活動は、誰かのためだけでなく、あなた自身にも

- ・新しい人との出会い
- ・自分の住む地域のことをもっと知るきっかけ
- ・新しい知識やスキルを身につける機会
- ・「ありがとう」ということば が待っているはず。

「ボランティアを始めてみたい」という気持ちがあれば、それがあなたの最初の一步です。

●どんなボランティア活動があるの？

「ボランティアに興味はあるけれど、どのような団体があるかわからない」というお声を受け、

- ・ボランティア団体の周知
 - ・ボランティア活動団体の活性化
- などを目的に

【逗子市社会福祉協議会 ボランティア団体活動紹介冊子】を作成しました。



逗子社協 HP (二次元コード)からご確認いただけます

*令和7年度は、新たに20を超えるボランティア団体が逗子市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録されました。最新版は、令和8年秋頃に発行予定です。

ボランティアに関するご相談はお気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。(電話: 046-873-8037)

★社協クイズ★

「ボランティア(Volunteer)」という言葉の語源となったラテン語はどれ？

- ①ボル(Vol)
- ②ウォルuntas(Voluntas)
- ③ヴァレンタ(Valentia)



答えは裏面へ

ボランティアセンターでは夏休みに中高生を対象に保育園や高齢者施設、障がい者施設などで福祉を学ぶ体験、「サマースクール」を開催しています。今回は、過去に参加した学生からのコメントをいただきました。



高校生の時にサマースクールに参加された H.I さん

私は高校生活を自分の成長の機会と捉え、「新しいことに挑戦すること」を目標に取り組んできました。学校では副学級委員長や体育委員を務め、イングリッシュ部では部長として活動しました。また夏休みには、地域の保育園や介護老人保健施設で福祉ボランティアにも参加しました。

これらの活動を通して、それぞれ異なる役割の中で周囲と連携することの大切さや、細部にまで配慮して行動する姿勢を学ぶことができました。中でも特に自分自身の成長を実感したのが福祉ボランティアの経験です。高齢者や幼児と接する際には、同じ内容を伝える場合でも言い回しや仕草、姿勢を工夫する必要があり、相手に合わせて伝える配慮や相手を尊重することの大切さを強く実感しました。

小学校・中学校時代の私は消極的な性格で、人と向き合っコミュニケーションを取ることや大きな声で話すことに戸惑いがありました。しかし高校ではそれぞれの役割に主体的に取り組むことを意識し、率先して行動することを積み重ねることで、周囲からの信頼を少しずつ得られるようになったと感じています。

これらの経験を通して、思いやりや責任感を持って役割を果たすことの大切さを改めて実感し、自分自身を大きく成長させることができました。福祉ボランティアで得た学びを生かし、大学生活においても積極的にさまざまなことに挑戦し、さらに成長していきたいと考えています。



社協のイベント・講座・催し

問合せ ☎873-8011

認知症カフェ（おれんじカフェずし） 〈予約制☎872-2480〉

日時：6月19日(金)・7月17日(金)
14時～16時

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円

対象：認知症の人とそのご家族、
認知症予防に関心のある方

*その他市内で開催している認知症カフェ
についてはお問合せください。

逗子家族会 〈予約制☎872-2480〉

日時：6月12日(金)・7月10日(金)
14時～16時

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円

対象：認知症の人を介護している、
していたご家族

*7/10は場所を変更する可能性があります。
申し込み時にご確認ください。

弁護士相談 〈予約制〉

日時：6月26日(金)・7月24日(金)
14時～16時

場所：福祉会館 / 無料

対象：日常生活に不安を持つ、
障がいのある方やご高齢の方

成年後見相談 〈予約制〉

日時：6月24日(水)・7月22日(水)
14時～16時

場所：福祉会館 / 無料

対象：成年後見制度について知りたい方

中高生のみなさんの夏休み体験 「サマースクールボランティア」

市内の保育施設・高齢者施設・障がい者施設などでのボランティア体験です。

*詳細は、中学校・高校で配布されるチラシや【広報ずし】7月号、社協ホームページ等でご確認ください。

お知らせ

となりのまなびば

日時：原則第1水曜 16時～18時
場所：沼間コミュニティセンター2F

対象：小学校1～6年生

内容：子どもたちが宿題をしたり、安心して過ごせる場所を目指しています。ボランティアが勉強を教えてくれたり、そっと見守ってくれます。お気軽にご活用ください。〈予約不要〉

●令和8年度逗子市社会福祉協議会の会員にご加入いただき、ありがとうございました。団体会員・団体賛助会員にご加入いただいた団体等の情報は社協HPに記載しています。

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」ご寄託誠にありがとうございます
受領期間3月・4月（敬称略・順不同）
○寄託金 7件 415,500円
池田泰子、仲町橋食堂実行委員会、チームすずらん、逗子友の会、匿名3件

ヘルパーさん大募集!

介護職員初任者研修修了またはヘルパー2級資格をお持ちの方! ヘルパーの仕事をしませんか?

ブランクがあってもご安心ください。サービス提供責任者が何回でも丁寧に同行支援します。また、週1回・1時間からの勤務も可能です。

ヘルパーの仕事で得た知識や技術は、身近な人に介護が必要になった時にもとても役に立ちます。ご応募お待ちしております!

問合せ：さくら貝サービス事業所 ☎870-5050

★社協クイズの答え★

正解：②ウォルuntas (Voluntas) ボランティアの語源は、ラテン語のウォルuntasだと言われています。「自由意思」「自発性」「自ら進んで～する」といった意味があります。

現代のボランティア活動においても、誰かに強制されるのではなく、『自分の意思で、自分にできることを行う』という自発性の原則が最も大切にされています。

ちなみに①ボルには「集まる」、③ヴァレンティアには「健康」「強さ」という意味があります。

～ピックアップニュース～

令和8年度 地区担当職員のご紹介

逗子市社会福祉協議会では、市内3地区に担当職員を配置し、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進しています。令和8年度の各地区の担当職員をご紹介します。

東部地区担当
木村職員



担当エリア：沼間・池子・桜山 3・4・5 丁目(35～37番、葉桜団地を除く)

東部地区で好きな場所：池子の森自然公園

職員として大切にしていること：『つながり』

中部地区担当
平山職員



担当エリア：逗子・山の根・新宿・桜山 1・2・5 丁目(35～37番、葉桜団地のみ)・6～9 丁目

中部地区で好きな場所：逗子海岸

職員として大切にしていること：『ふくしの種まき』

西部地区担当
飯島職員



担当エリア：久木・小坪

西部地区で好きな場所：小坪飯島公園

職員として大切にしていること：『心を込める』

よろしくお願ひします!



次回さくら貝 (228号) は令和8年8月1日発行です(隔月発行)

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」〈音声版〉は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。



さくら貝音声版
二次元コード